

## 会議録

1. 会議名 南部町子ども・子育て会議（令和4年度 第1回）
2. 日 時 令和4年10月27日（木）19時00分から20時5分
3. 場 所 南部町役場 すこやか トレーニング室
4. 出席者 ＜委員＞南部町子ども・子育て会議委員9名（欠席2名） ＜事務局＞子育て支援課課長、子育て支援課課長補佐1名、子育て支援課主任1名、教育委員会事務局総務・学校教育課課長
5. 次第 1 開会 2 議事 （1）教育・保育の提供体制の確保状況について（資料1） （2）地域子ども・子育て支援事業の実施状況について（資料2） （3）入所状況の推移について（資料3-1） 保育ニーズ・量の見込みと確保内容について（資料3-1） 実績・見込み・確保量の比較（資料3-2） 3 その他 4 閉会
6. 議事内容 （1）教育・保育の提供体制の確保状況について（資料1） ・資料に基づいて事務局より説明。計画と実績で20%以上差が出てくるようであれば量の見込みの見直しが必要ではないかと事務局としては考えている。確保内容は変えられないので、量の見込みと実績の検討を重ねていただきたい。 ＜意見＞ なし  （2）地域子ども・子育て支援事業の実施状況について（資料2） ・資料に基づいて事務局から説明。 ＜意見＞ ○ファミリー・サポート・センター事業 ・利用実績が少ない中で、量の見込みを増やしていくのはどうなのか。 ・サポートしてほしいと思ったときに自分の知らない方の家で子どもをみてもらうのはこのご時世（コロナ）利用しにくいのではないか。 ・この事業についてあまり知られていないのではないか。助けがほしいと思ったときにこの事業を紹介できる場面が少ない。学校関係でもこの事業を知っている教員は少ない。この事業とマッチングさせる回路が少ない気がしている。どういうサービスが提供できるのか等この事業の内容を幅広く伝えていくことも大事ではないか。 ・会員の家ではなく町内の保育園や町の施設で利用できるようになれば、親として

安心なので使いやすくなる。使うハードルが下がる。

- ・量の見込みを変えるよりは有効な啓発（PR）の仕方を考える方が大事ではないかと思うので検討を。

- ・南部町では送迎はしていないが、送迎のニーズは高いと思う。事業の幅としてどこまで提供できるかというところも考えてもらおうと、もう少しニーズが多くなったり利用してみたいと思うのではないかな。

(3) 入所状況の推移について（資料3-1）

保育ニーズ・量の見込みと確保内容について（資料3-1）

実績・見込み・確保量の比較（資料3-2）

- ・資料に基づいて事務局から説明。令和2年度の子ども・子育て会議で、新設園は120人規模が望ましいと決まった。現在統合に向かって話が進んでいく中で、120人規模が本当に適当かどうかもう一回再検討してみてもどうかという話が出ている。改めて委員のみなさまの意見をいただきたい。

<意見>

- ・数字の変更意見なし。

- ・人口推移的に考えると120人規模で適当ではないかと思う。しかし、定員はあっても職員が確保できないから入れないという状況が続いていると思う。そういう状況ではいくら人数を決めても絵に書いた餅と同じ状態になるので、保育士確保をしっかりとしてほしい。ファミリー・サポート・センター事業等の他の施策も充実させて考えてほしい。